

AAL センサ

特長

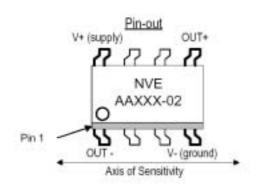
印加磁界に対する優れた感度 ホイートストンブリッジのアナログ出力 連続動作可能最高温度 150 非常に小さい磁気ヒステリシス ゼロに近い電圧での動作 DC から 1MHz 超の周波数応答 小型、薄型の表面実装パッケージ

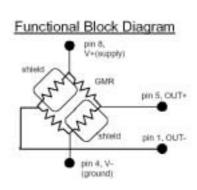
アプリケーション

動作、速度、位置などの検出全般 低電圧・高温でのアプリケーション 磁気媒体検出のための低磁界センシング 電流検出

概要

AAL シリーズの GMR センサは、低ヒステリシスが重要な磁界強度センサ向けに、低ヒステリシスの GMR 材料で作られています。また、非常に温度耐性が高く、動作温度は+150 までとなっています。





磁気的特性

型番	飽和磁界 (Oe ¹)	リニアレンジ (Oe ¹)		感度 (mV/V-Oe ¹)		抵抗 (Ohms)	パッケージ ²	ダイサイズ ³ (μm)
		Min.	Max.	Min.	Max.			
AAL002-02	15	1.5	10.5	3.0	4.2	5.5K±20%	SOIC8	436 × 3370



一般的特性

パラメータ	Min.	Тур.	Max.	単位
入力電圧範囲	<14		±25 ⁴	Volts
動作周波数	DC		>1	MHz
動作温度範囲	-50		150	C°
ブリッジの電気的オフセット	-4		+4	mV/V
最大磁界での信号出力		45		mV/V
ノンリニアリティ			2	% (unipolar) ⁵
ヒステリシス			4	% (unipolar) ⁵
TCR		+0.11		% / °C ⁶
TCOI		-0.28		% / °C ⁶
TCOV		-0.40		% / °C ⁶
感磁軸からのずれ特性		Cos β ⁷		
静電気耐性		400		V pin to pin HBM

注)

- 1. 1 Oe(エルステッド) = 空気中での1ガウス
- 2. パッケージの寸法および許容誤差については、付録を参照してください。
- 3. ご注文に応じてセンサをダイ(ベアチップ)の状態で提供することもできます。
- 4. GMR AALシリーズセンサは、超低電圧でも正しく動作します。出力信号は電源電圧に比例しますが、最大電圧は、パッケージ内の電力損失とセンサの最大動作温度によって制限されます。
- 5. 単極性動作(unipolar operation)とは、単一方向の磁界での動作を意味します。例えば、0ガウスから30ガウス、あるいは-2 ガウスから-50ガウスがこれに当たりますが、-20ガウスから+30ガウスは両極性動作になり、これには当てはまりません。両極性動作はノンリニアリティ、ヒステリシスを増大させます。
- 6. TCRは印加磁界がない場合の温度による抵抗値変化で、TCOI はセンサを定電流駆動した場合の温度による出力変化を、TCOVはセンサを定電圧駆動した場合の温度による出力変化を示します。
- 7. は、磁束の方向と感磁軸との角度です。

